



■使用評価マニュアル: CASBEE-戸建(新築) 2016年版 ■バージョン: CASBEE横浜[戸建]2017年版v.1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	個人住宅	仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 一部確定	
竣工年月	2017年12月	竣工			
建設地	横浜市戸塚区名瀬町	<備考> ●家電製品は一部未定の段階での評価			
用途地域	第一種低層住居専用地域				
省エネルギー地域区分	6地域	評価の実施日	2017年9月22日		
構造・構法	鉄骨	作成者	富田 洋平		
階数	2	確認日	2017年9月22日		
敷地面積	196㎡	確認者	山田 倫明		
建築面積	74㎡				
延床面積	145㎡				
世帯人数	5				

2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.2 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

環境効率 L: 32

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★★★★★

戸建標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	67%
③上記+②以外の	33%
④上記+	33%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q2 長く使い続ける

Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.8

Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q1のスコア = 4.2

暑さ・寒さ	4.6
健康と安全・安心	3.5
明るさ	5.0
静かさ	4.0

Q2 長く使い続ける

Q2のスコア = 4.3

長寿命に対する基本性能	4.4
維持管理	5.0
機能性	3.5

Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

Q3のスコア = 2.6

まちなみ・景観への配慮	3.0
生物環境の保全と創出	1.7
地域の安全・安心	3.0
地域の資源の活用と住文化の継承	3.0

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR1のスコア = 4.4

総合的な省エネ	4.8
水の節約	3.0
維持管理と運用の工夫	4.0

LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR2のスコア = 3.4

省資源、廃棄物抑制	2.8
生産・施工段階に於ける廃棄物削減	5.0
リサイクルの促進	3.0

LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化への配慮	5.0
地域環境への配慮	2.5
周辺環境への配慮	2.0

3 設計上の配慮事項	
総合 ●寝室が5室あるが、隣棟間に配慮し、全居室が十分な自然採光がとれる明るい居住空間を計画した ●家族の集まるLDKを1.2Fに計画し、高効率のエアコンを設置した	その他 横浜市ZEH普及推進補助事業
Q1 室内環境を快適・健康・安心にする ●断熱等性能等級4を満たす断熱仕様による冷暖房負荷の軽減 ●換気通風、日射調整への配慮 ●室内に採用する建材は全てホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆をクリア ●1階と2階のバルコニーに面する開口部全てに防犯ガラスの設置	Q2 長く使い続ける ●地盤調査に基づき地盤補強を行い安全な基礎方式を採用 ●耐震等級3を満たす堅牢な鉄骨造を採用 ●長期優良住宅認定基準を満たす劣化対策を行い、構造躯体を高耐久化
LR1 エネルギーと水を大切に使う ●断熱等性能等級4を満たす断熱仕様の採用に加え、5.500kWの太陽光発電装置を屋根に搭載 ●オール電化の採用 ●照明ランプは全てLEDを採用	LR2 資源を大切に使いゴミを減らす ●工場生産で発生する廃材の再資源化に取り組み、2002年から「単純焼却ゼロ・埋め立て処分ゼロ」のゼロエミッションを達成、リサイクルの質に配慮しながら維持・継続している ●解体・施工現場からの廃棄物はプレカット材の採用や建設リサイクル法に基づいた再資源化を行うことで削減に努めている
Q3 まちなみ・生態系を豊かにする ●周辺の民家との調和を図り、周囲に溶け込む色彩の外壁等を採用	LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する ●新規に植栽する樹木は実樹のものを積極的に採用し、生態系に配慮



4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

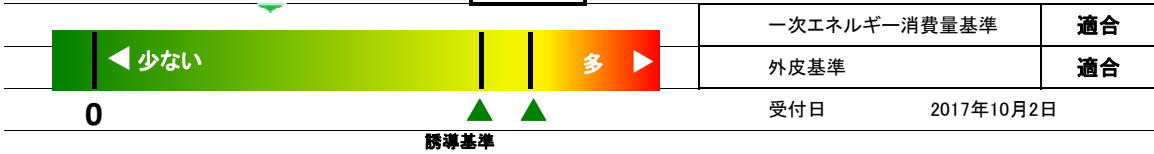
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 **個人住宅**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 **5**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 60 %削減



■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

- ①BEI=0.40
- ②家電・厨房機器による省エネを行っている。
- ③東芝ライテック製HEMS FEMINITYを設置

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【健康・安心】 **3**

■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

⑤主要な居室において適切な暖冷房計画を行い、ホルムアルデヒド対策等級3を満たしている

■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防 災】 **3**

■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

⑧日本住宅性能表示基準「3-1劣化対策等級」における等級3を満たす

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 **3**

■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

- ⑩道路から3mセットバックした位置に建物を配置
- ⑪道路際に植栽帯を計画して鳥や虫に対しての止まり木を提案

太陽光発電などの導入



太陽光利用

エネルギーマネジメントシステム導入

HEMS

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)